



## CONTENTS

広島北法人会

## 公益化10周年(社団化40周年)記念特集

【お祝い・あいさつ】

- 納税表彰 ● 新入会員 ● 税制提言活動 ● 絵はがきコンクール ● 税を考える週間
- 地域社会への貢献活動 ● 活動報告 ● 青年部会活動 ● 女性部会活動 ● 支部活動
- ひととき ● 全法連コラム ● 会員企業ピックアップ ● 広島北税務署からのお知らせ
- 西部県税事務所からのお知らせ ● 広島市役所からのお知らせ ● 行事予定

■表紙写真について

### 税に関する書道パフォーマンス

「税を考える週間」期間中の令和4年11月12日土曜日に、イオンモール広島祇園にて3年ぶりに開催されました。祇園北高等学校の書道部・放送部の皆さんが素晴らしいパフォーマンスを披露してくれました。(11ページに関連記事)

法人会

消費税期限内納付

推進運動



21世紀のよき経営者を目指して!

公益社団法人

広島北法人会

## 隗より始めよ



広島北法人会 会長

### 石田 猛士

Takeshi-Ishida

会員の皆様におかれましては、平素より公益社団法人広島北法人会の運営につきまして、ご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和5年2月10日(金)15時からANAクラウンプラザホテル広島にて公益社団法人10周年記念式典を開催、記念講演で講師として株式会社大創産業ファウンダー矢野博丈様に「生きる 恵まれない幸せ」の演題で1時間半を超えるユニークな講演をして頂き、心から感謝しております。

記念式典では衆議院議員石橋林太郎様、広島国税局課税第二部法人課税課長荒当城作様をはじめ、広島北税務署小浜署長様ほか多くのご来賓のご臨席を賜り、誠にありがたく心より厚く御礼申し上げます。また、歴代会長佐々木寛治様、大前清治様、境谷正昭様に出席を頂き感謝状を贈呈致しました。

祝賀会ではアトラクションとして広島経済大学アカベラサークルBBQの素晴らしい歌声でオープニングを飾り、祝宴に入り記念動画「10年の軌跡」を上映いたしました。

さて、昨年コロナウイルスのオミクロン株が発生し、9月以降様々な事業が中止又は、規模を縮小しての開催となりました。

昨年、厚生委員会により第33回会員親睦ゴルフ大会を10月25日(火)に広島安佐ゴルフにおいて21組の参加を頂き開催しました。優勝者は池本賢治様です。おめでとうございます。

ました。

また、地域社会の健全な発展を目的として、広島市消防局へAED2セットを寄贈いたしました。広島北税務署管内小学校58校に租税教育用図書「お金の知識」を寄贈いたしました。

大型保険制度(役員加入率向上キャンペーン)県法連の目標80%の達成に向けて

- ① 経営者大型総合保障制度の普及・推進(大同生命)
- ② ビジネスガードの普及・推進(AIG損害保険)
- ③ がん保険制度の普及・推進(アフラック)

協力保険3社と更なる連携を図り、福利厚生制度の拡大と手数料収入の増加を目指した推進に努めていきたいと考えております。

青年部会では税の普及、啓発活動の一環として会員の皆様には広島北税務署管内の小学校29校で「租税教室」を開催しました。

女性部会では税に関する絵はがきコンクールを広島北税務署管内の小学6年生対象に絵はがきを募集し52校3,300点の応募作品がありました。11月6日(日)11時からイオンモール広島祇園3階イオンホールにて表彰式を開催しました。

「税を考える週間」期間中の11月12日(土)に広島県立祇園北高校の書道部員が、巨大な紙の上を音楽に合わせてダンスをしながら書道をし、税に関する書道パフォーマンスをイオンモール広島祇園にて開催し、同時にこども税金クイズも青年部会と税務団体協議会の共同開催により実施致しました。

この度、公益社団法人10周年記念事業において長田委員長を始め総務部会、式典部会、事業部会の皆様には大変忙しいなかご尽力いただきお陰を持ちまして無事開催できました事また、会員、関係各位の皆さま方のご協力ご支援を頂き、成功裡に終了した事心から御礼申し上げます。

最後になりますが、公益社団法人広島北法人会がより一層、繁栄・飛躍の年になりますよう祈念します。また会員の皆様にとりましてもご健勝とご多幸を祈念致しまして、私のあいさつとさせていただきます。

#### 法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である。

## 公益社団化10周年(社団化40周年)を迎えて



広島北税務署 署長

小 浜 稔

Minoru-Kohama

広島北法人会におかれましては、昭和51年11月に発足後、昭和57年9月に社団化、平成25年4月に公益社団化されて以降、この度、公益社団化10周年(社団化40周年)という節目の年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

広島北法人会の皆様方には、平素より税務行政の円滑な運営につきまして、格別なご理解と多大なるご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

広島北法人会は、これまで石田会長をはじめ歴代の会長及び役員の方々の力強い指導力の下で、会員の皆様方が一致団結して「よき経営者を目指すものの団体」として、また、「税のオピニオンリーダー」として、正しい税知識の普及や納税意識の高揚を図るための広報・啓発活動を熱心に取り組まれて来られました。

その中でも、特に租税教育活動につきましては、次代を担う児童等が税の意義や役割を正しく理解してもらう必要があることを踏まえ、租税教室や絵はがきコンクール、税金クイズなどを通じて、これまでに多くの児童等に対し、税の意義や役割を分かりやすく伝えていただいているほか、「税を考える週間」では、広島県立祇園北高等学校の書道部の皆さんによる「税に関する書道パフォーマンス」を通じて、イオンモール広島祇園に訪れた多くの方々に税について考えていただく意識付けを行っていただいております。

こうした永年にわたる活動は、私ども税務行政に携わる者にとりまして、誠に心強いものであり、改めまして石田会長をはじめ歴代の会長及び役員の方々並びに会員の皆様方のご尽力、ご熱意に対しまして深く敬意を表するとともに、心から感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの影響や経済社会のデジタル化など、税務行政を取り巻く環境は急速に変化しており、新たな課題も生じております。

このような状況の中、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という国税庁の変わらぬ使命を果たしていくためには、経済社会の変化に柔軟に対応し、納税者の皆様の税務行政への理解と信頼を得ることが重要と考えております。

特に、本年10月からインボイス制度が実施されますが、国税当局では、インボイス制度の円滑な実施に向けて、事業者の皆様には制度の理解を深めていただいた上で、それぞれの事業の実態に応じた対応や準備を進められるよう、最優先課題の一つとして、各種の周知・広報を実施しているところです。

法人会の会員の皆様方には、これまでも多大なるご協力をいただいているところではありますが、引き続き、制度の周知・広報や、課税事業者に対する適格請求書発行事業者の早期登録申請についてご協力をお願い申し上げます。

なお、登録申請手続きには、申請から通知の受取までスムーズに行えるe-Taxのご利用をお願いいたします。

税に関する国民の関心が一層高まる中、税務行政の良き理解者として、法人会の存在は益々重要なものになると考えておりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに当たり、広島北法人会の今後益々のご発展と会員の皆様のご健勝、並びに会員各社のご繁栄を心より祈念いたしまして、お祝いのあいさつとさせていただきます

## 公益化10周年並びに社団化40周年 記念講演会・記念式典 公益社団法人 広島北法人会



● 式辞 石田 猛士会長

令和5年2月10日(金) ANAクラウンプラザホテル広島において「公益化10周年並びに社団化40周年記念講演会・記念式典」が開催されました。

第一部「記念講演会」は、株式会社大創産業ファウンダーで株式会社博丈の代表取締役社長である矢野博文氏を講師にお迎えし、『生きる 恵まれない幸せ』と題して講演していただきました。

矢野ファウンダーは、「人は苦境に立たされている時こそ頑張ることが出来、それは幸せなことである」と語られました。また、感謝の気持ちを持つことの大切さについてもお話いただきました。時にはユーモアを交えたお話に、会場からは笑い声も聞こえる講演となりました。

第二部「記念式典」は、多くの来賓の方々にご臨席いただき、また会員も多数出席し、出席者が100名を超える盛大な式典となりました。

記念式典は、まず長田克司実行委員長の開式の辞で始まり、石田猛士会長の式辞、歴代会長への感謝状の贈呈、来賓祝辞と続きました。

来賓祝辞では、急遽祝賀会からの参加となった衆議院議員 石橋林太郎様に代わり、秘書の植村恭明様が石橋

様のご祝辞を代読いただきました。続いて、広島国税局課税法人二部法人課税課長 荒当城作様、一般社団法人広島県法人会連合会会長 野坂文雄様、中国税理士会広島北支部長 花本浩樹様にもご祝辞をいただきました。

その後、祝電が披露され、佐々木弘副会長の閉式の辞で記念式典は閉会しました。

第三部の「祝賀会」は、広島経済大学アカペラサークルBBQのパフォーマンスが花を添え、スタートしました。

丸林智行副会長の開宴の挨拶に続き、広島北税務署長 小浜稔様による乾杯のご発声で祝宴は始まりました。

コロナ禍以降、これだけ多くの会員が集まる機会は無かっただけに、出席者の皆様は和気あいあいと歓談談笑のなか交流の輪を広げることができました。

祝賀会の中では、記念動画『10年の軌跡』も上映され、懐かしい写真の数々に、出席者は思い出話に花を咲かせていました。

時間の経つのが早く感じられる中、閉宴の時間となり、松中義正副会長の閉宴の挨拶で公益化10周年並びに社団化40周年の記念行事の幕を閉じました。

テーマ  
「生きる 恵まれない幸せ」  
講師  
株式会社大創産業ファウンダー 代表取締役社長 矢野 博文氏

# 公益化10周年〔社団化40周年〕 記念式典&祝賀会

10th anniversary of public interest (40th anniversary of incorporation)  
Commemorative Ceremony & Celebration



● 矢野 博文 様による記念講演会



記念  
Ceremony  
式典



● 式典来賓の皆様



● 開式の辞 長田実行委員長



● 感謝状受賞者  
左から佐々木寛治様 大前清治様 境谷正昭様



● 来賓祝辞  
石橋衆議院議員秘書植村様



● 来賓祝辞  
荒当広島国税局法人課税課長様



● 来賓祝辞  
野坂広島県法人会連合会会長様



● 来賓祝辞  
花本中国税理士会広島北支部長様



● 閉式の辞 佐々木副会長

# 祝賀会 Celebration



● アトラクション 広島経済大学アカペラサークル BBQ



● 乾杯 小浜署長



● 開宴挨拶 丸林副会長



● 閉宴挨拶 松中副会長

